

2023年8月吉日

会員各位

株式会社 岡山乗馬倶楽部  
代表取締役 西崎純郎  
クラブ長 田中頌平

### 愛馬へのオヤツの与え方と洗い場での過ごし方について

平素より岡山乗馬倶楽部の活動に、ご理解・ご協力を頂き、心から御礼申し上げます。OJCの馬たちは競技会でもセラピーでも多方面で優秀に活躍してくれています。これも皆様がすべての馬たちに愛情をもってかかわってくださっているおかげ様と感謝申し上げます。

しかしながら、先日獣医師と装蹄師から「OJCの馬たちは虫歯の（予備軍も含む）馬が多い」「前かきにより蹄が悪い馬が多い」とご指摘を受けました。中には抜歯をしなくてはいけないほど虫歯が進行している馬もおり、食いしばることで能力を発揮する“アスリート”である馬にとっては大きなダメージとなる可能性があります。

昨年より導入を開始したオーツ乾草が虫歯への影響があると心配されていましたが、現在虫歯（予備軍）の馬は一定の偏りがあるため、オーツ乾草に原因があるとは考えにくいとの獣医の見解です。

皆様が愛馬のためには思い与えているオヤツ（リンゴやバナナ）はフルーツだから体にいいと思われがちですが、糖分もたくさん含まれている為、人間でいうとチョコレートやキャンディーと変わりません。大量のニンジンやリンゴやバナナを与えてしまいますと、馬は歯磨きをすることがないので、それだけ甘いものを摂取すれば虫歯のリスクは高くなります。角砂糖をあげている方やスポーツドリンクを飲ませている方もおられますが、角砂糖はもちろん砂糖の塊で、スポーツドリンクは皆様ご存じの通り大量の砂糖が含まれています。どちらも馬にとって必要なものではありませんので、与えるのはおやめください。馬は人間とは消化酵素が異なり、糖を分解できません。そのため、虫歯に限らず、臓器への負担も大きくなります。また、蹄葉炎など蹄のトラブルも誘発いたします。

必要な栄養素などはきちんと計算した上、毎回の給餌で摂取できておりますのでご安心ください。

また、再三お願いをしておりますが、洗い場でオヤツを与えたり、他の方の所有馬にオヤツを与えている方も見受けられます。悪癖と言われている前かきを覚えてしまう馬がたくさんおります。「本当は私の馬にあげてほしくないのに、あげないでと言えなくて。」という相談もあります。

最初は馬も、他の子がオヤツをもらっているとアピールをするため前かきなどをして欲しいがる素振りを見せますが、自分のオーナーからしかもらえないと学習をすることによって前かきをすることもなくなります。

また、疝痛の疑いがあり治療中の馬匹にオーナーでない方が知らずにオヤツを与えてしまうということがありました。軽症であったため気づきにくかったのかもしれませんが、大変危険な行為です。

夏場に洗い場でオヤツなどを与えた場合、かみ砕いてこぼれた破片や果汁などにハエが集まります。そのハエを嫌がり馬が暴れ危険が伴います。馬房内でも果汁の多い果物やニンジンなど大量に与えることにより同じ現象が起こります。

オヤツは運動後のご褒美として、馬用クッキーなどを2～3粒馬房内でそっとあげてください。

そして、洗い場に長時間馬を立たせている光景も多く見られます。この時期はハエやアブも多く暑いので、馬たちを早く馬房に帰し休ませてあげてください。

洗い場に長時間立たせることでストレスを感じる馬も少なくはありません。前かきを日常的に行い、それが癖となり、蹄の状態が悪化します。

お手入れの後、蹄を乾かすために長時間洗い場に繋がれている方がおられますが、それがかえって蹄にとって悪い状態となっている可能性もあります。

- ・ 洗い場ではオヤツをあげないでください
- ・ オヤツはご褒美として少量にしてください
- ・ ご自身の所有馬と騎乗馬以外にはオヤツをあげないでください
- ・ 洗い場に長時間馬を繋がらないでください

以上、厳守いただき、今後も楽しく岡山乗馬倶楽部で愛馬との時間をお楽しみください。